

東海大学大学院 2019年度 家族看護研究会



2019年11月30日 土曜日
13:00~16:00 3号館1階 会議室

家族看護研究会では家族看護を様々な理論やツールを用いて事例分析を行っています。今回の講師は、

児玉久仁子先生です。

シミテムズアプローチを使用して事例検討を行います。



事例紹介

患者は40歳代女性、夫と中学生の娘の三人暮らし。
患者は、娘への予後告知を頑なに拒否し、患者の両親は夫を責めるようになっていった。
病状の回復が見込めない状況になり、家族の関係性が不安定になっていたが、どのように支援をすればよかったのだろうか。

児玉久仁子先生のプロフィール

東京慈恵会医科大学病院 家族支援専門看護師

1999年東京慈恵会医科大学卒業。外科病棟に勤務し、終末期看護に関心を持つ。2010年東海大学大学院健康科学研究科を終了。同年家族支援専門看護師を取得。現在はコンサルテーション活動の他、家族看護実践センターにて看護職への教育活動を行っている。

場所：東海大学伊勢原キャンパス3号館

アクセス：小田急小田原線「伊勢原駅」下車徒歩20分

バス10分（東海大学病院下車）

問合せ先： 0463-93-1121（代表） 家族看護学研究室 担当；井上

ホームページ： <http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>

メールアドレス： kazoku@tokai-u.jp

